

GX-6100 型 簡易取扱説明書

使用前点検

1. 電池残量が十分あることを確認してください。
2. テーパーノズルが折れていないこと、穴が開いていないことを確認してください。
3. 本器内のフィルタが汚れていないこと、目詰まりがないことを確認してください。
4. 本体とテーパーノズルが正しく接続されていることを確認してください。
5. 傷防止のため出荷時に表示部に貼付された保護フィルムが付いていないことを確認してください。

各部の名称



充電方法/乾電池の交換方法

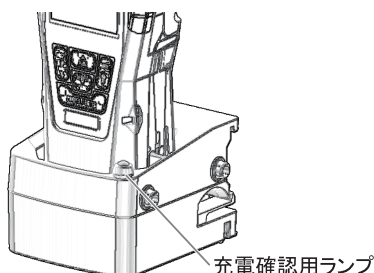


危険

充電および乾電池の交換は、安全な場所で行ってください。

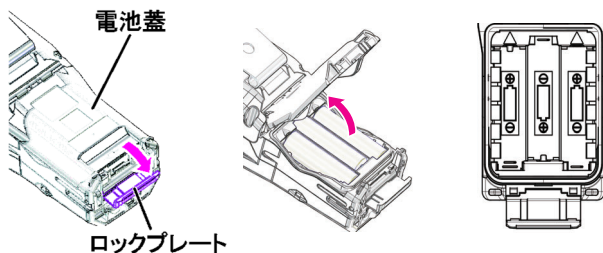
＜充電方法＞

1. 本器の電源が切れていることを確認する
 2. 本体を充電器に挿入する
 3. AC アダプタをコンセントに差し込む
- 充電が開始されると充電確認用ランプが点灯(赤)し、終了すると消灯します。



＜乾電池の交換方法＞

1. 本器の電源が切れていることを確認する
2. 電池蓋のロックプレートを外す
3. 電池蓋を開ける
4. 電池の極性に注意して新しい電池を入れる
5. 電池蓋を閉じ、ロックプレートを開める



注記：詳細は取扱説明書をご参照願います。

理研計器株式会社

基本操作

1. 始動方法

POWER/ENTER ボタンをブザーが“ピッ”と鳴るまで（5 秒以上）押して電源を入れます。

SHS センサを搭載している場合、下記どちらのモードを選択するか確認する画面が表示されます。

▲ボタン または **▼ボタン** にて選択し、**ENTER ボタン** にて決定します。

- ・リークチェックモード: SHS センサにて検知対象ガス(可燃性ガス[ppm])のリークを検知するモード。
- ・ノーマルモード: SHS センサ以外のセンサにて検知対象ガスを検知するモード。

2. エア調整



警告

- ・ ガス濃度を測定する前に、エア調整を実施してください。
- ・ エア調整を周辺空気で行う場合は、周辺が清浄な空気であることを確認してから行ってください。
- ・ VOC 用センサを搭載している場合は、活性炭フィルターCF-8350 を装着してエア調整を行ってください。詳細は取扱説明書を参照してください。
- ・ SHS センサを搭載している場合、ノーマルモードとリークチェックモードの 2 つのモードにてそれぞれエア調整を行う必要があります。

測定画面で、新鮮な大気中で **AIR** ボタンを長押しします。「AIR キー離す」と表示されたら、**AIR** ボタンを離します。

3. 検知方法

テーパーノズルの先端を検知する場所に近づけ、LCD 表示部の数値を読み取ってください。

4. 電源の切り方

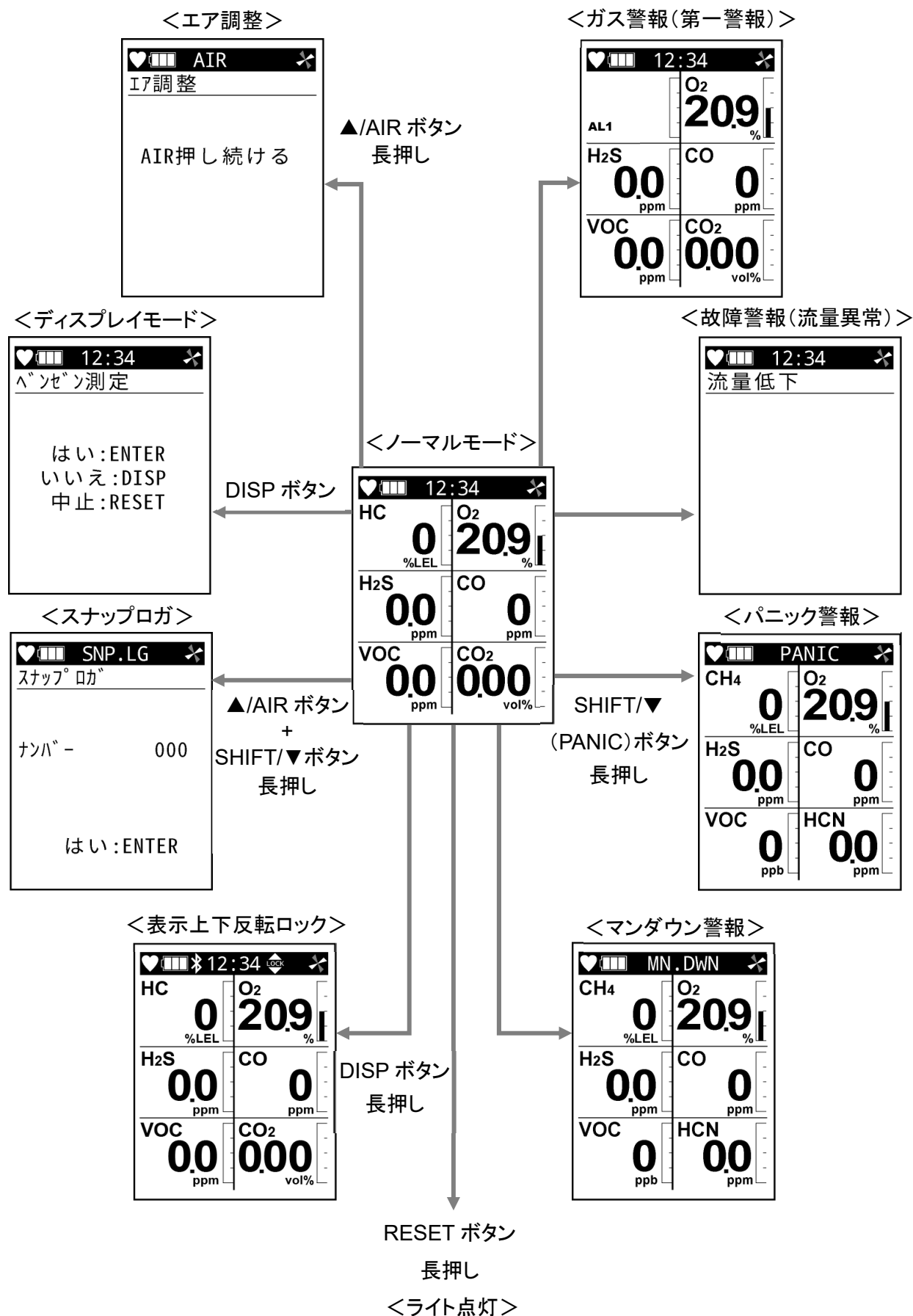


警告

測定終了後、濃度表示がゼロ(酸素濃度の場合 20.9%)に戻っていない場合は、新鮮な大気中に放置して表示がゼロに戻ってから電源を切ってください。

POWER/ENTER ボタンを長押しし、ブザーがピッピッピッと 3 回鳴り、表示が消えたら離します。

各種動作フロー(ノーマルモード)



注記：詳細は取扱説明書をご参照願います。

DISP モード

DISP モードでは **DISP** ボタンを押すと下記項目を順に表示します。

①ベンゼンセレクトモードへの切り替え	⑪ポンプ停止
②PID ガス選択設定	⑫日時と電池
③可燃性ガス読替選択	⑬警報点設定
④可燃センサ動作選択	⑭表示上下反転
⑤PEAK 値表示	⑮表示白黒反転
⑥STEL 値表示	⑯ピークバー表示
⑦TWA 値表示	⑰測定ガススクロール表示
⑧ユーザーID	⑱BLUETOOTH
⑨ステーション ID	⑲ブザー音量
⑩スナップログ表示	⑳言語

※仕様により表示する項目が異なります。

トラブルシューティング

症 状<画面表示>	原 因	処 置
電池電圧低下警報が表示されている <FAIL BATTERY>	電池残量がなくなっている	リチウムイオン電池ユニットの場合：電源を切り、安全な場所で充電を行ってください。
		乾電池ユニットの場合：電源を切り、安全な場所で新品の乾電池に交換してください。
流量低下警報が表示されている <FAIL LOW FLOW>	水、油などを吸い込んでいる	テーパーノズルに損傷や水、油などの吸い込み跡がないか、確認してください。
	フィルタが詰まっている	フィルタの取り付け状態、および詰まりやねじれなどを確認してください。
	ポンプが劣化している	販売店または最寄りの弊社営業所までポンプ交換をご依頼ください。
	長期間動作させずに保管している (6ヶ月以上)	流量低下警報が表示されたら、いったん電源を切り、再度電源を入れて(再起動)ください。数回この操作を行って改善しない場合は、販売店または最寄りの弊社営業所までポンプ交換をご依頼ください。
エア調整ができない <SENSOR FAIL>	本器の周囲に新鮮な空気を供給していない	新鮮な空気を供給してください。
	センサ感度の劣化	販売店または最寄りの弊社営業所までセンサ交換をご依頼ください。
センサ異常 <SENSOR FAIL>	センサ感度の劣化	販売店または最寄りの弊社営業所までセンサ交換をご依頼ください。

注記：詳細は取扱説明書をご参照願います。